

川崎市市制100周年記念事業・全国都市緑化かわさきフェア実行委員会
第1回市制100周年幹事会
摘録

日時：令和4年10月27日（木）

13：00～15：00

場所：Fujitsu Uvance Kawasaki Tower

出席者

幹事長：川崎信用金庫 浅岡部長
副幹事長：富士通株式会社川崎工場 山口工場長代理
幹事：川崎商工会議所 向田課長
川崎市PTA連絡協議会（日本PTA川崎大会実行委員会） 日吉副委員長
かわさき市民放送株式会社 畠山部長代理
社会福祉法人川崎市社会福祉協議会 荻野課長
一般社団法人川崎市観光協会 北嶋主任
新百合ヶ丘エリアマネジメントコンソーシアム 内藤事務局長
日本電気株式会社玉川事業場 中山主幹
味の素株式会社川崎事業所 加藤次長
オブザーバー：川崎市PTA連絡協議会 館会長
事務局：中川副会長代理、織裳事務局長、田島事務局課長、小池事務局課長、
石垣事務局課長 他

（敬称略）

1 開会

○ 実行委員会副会長代理 中川

本日は100周年幹事会に御出席いただき、また、御多用の中、幹事に御就任頂きまして、誠にありがとうございます。

この素晴らしい会場は富士通様の御厚意により使用させていただいております。重ねて感謝申し上げます。

さて、川崎市ですが、令和6年、2024年の7月1日に100周年を迎えます。

大正13年1924年の市制施行時の人口は約5万、この10月現在の人口は154万、面積は144km²でこの100年で人口は30倍、面積は6.5倍ということでかなりの成長を遂げています。

人口推計では2030年までは伸びていくということで、まだまだ元気がある川崎でございます。

今回の100周年は緑化フェアと一緒にイベントを進めていくわけですが、一過性のイベントではなく、新しい川崎を生み出して、本市の魅力や価値を発展させる、そうした成長機会につなげるための事業展開をしていきたいと考えています。

そのためにも、行政だけではなく参加いただいている皆様と一緒に作る、共創の視点が大変重要だと思っておりますので、参加する皆様が主役になり新たな川崎を作っていきたいと思っております。

今後、オール川崎市でこの取り組みを進めていくためには、今回御出席の幹事会の活発な議論が不可欠でございますので、是非とも忌憚のない御意見を頂けると幸いです。

市制100周年、さまざまな取り組みが次の100年に繋がるような成長の機会になることを期待しております。

本日はどうぞ、宜しくお願い致します。

○ 幹事会メンバー 自己紹介

・新百合ヶ丘エリアマネジメントコンソーシアム 内藤事務局長

2018年の4月に組織を立ち上げ、今年で4年目になります。80数社から協賛を頂き、それを元手に輝く新百合を目指して、年間8回マルシェをやったりイルミネーションを行ったりというような活動をしています。

今回お声がけいただいたので、ぜひ市制100周年に向けて、麻生区、新百合ヶ丘でも何か一緒にできることがないのか模索していきたいと思っております。

どうぞよろしくお願いいたします。

・かわさき市民放送株式会社 畠山部長代理

代表の大西の代理で参加しております。

川崎FMは26周年を迎えまして、市民の皆様の川崎を盛り上げていこうと思っております。100周年事業につきましては川崎のいろいろな媒体や団体の方と協力しながら、より良く盛り上げていきたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

・社会福祉法人川崎市社会福祉協議会 荻野課長

総合研修センターでは施設職員に対する研修を実施しております。

社会福祉協議会におきましては、赤い羽根共同募金をはじめ、ボランティアさんの進行であったり、事業の方を運営しております。

この先長く川崎に住まわれる方が、思い出に残る事業になったらいいなと思っております。

・富士通株式会社川崎工場 山口工場長代理

今日お越しいただいているこの場所、Uvance Kawasaki TowerのUvanceというのは造語です。

ユニバーサル、それをアドバンス、全てのものをサステナブルに前進させていきたい、そういう思いで立ち上げたビルです。

企業市民としても、一川崎市民としても皆さんと御一緒していきたいと思っておりますので、これからの連携よろしくお願いいたします。

・川崎信用金庫 浅岡部長

川崎信用金庫の中身については皆様御存知いただいていると思いますが、当金庫は来年が100周年です。100周年通期という中で、1年先に経験することを活かせればと思っておりますので、どうぞよろしく申し上げます。

・川崎商工会議所 向田課長

当商工会議所は2年前に80周年を迎えました。

今は全国からも色々な方々がいらして、視察にいらっしゃる団体さんも増えていると感じております。本市の魅力を、この100周年を機に発信できれば良いかなと思っております。

今日はどうぞよろしく申し上げます。

・味の素株式会社川崎事業所 加藤次長

味の素の世界で1番のマザー工場であり、研究所も充実しているのが川崎の工場です。

食と健康に関わる社会課題を解決してビジネス発展させていきたいと考えているので、その文脈で皆様とお話させて頂けますと幸いです。よろしく申し上げます。

・一般社団法人川崎市観光協会 北嶋主任

私自身、観光協会に入ったことで川崎の魅力を再発見できたなと思っております。

なので、このような素晴らしい会に参加できたことを光栄に思っております。

今後、何かの形で川崎がもっとずっと好きになれる街になるように、関わっていきたく思っています。よろしく申し上げます。

・川崎市PTA連絡協議会 日吉副委員長（日本PTA川崎大会実行委員会）

令和6年にPTAの全国大会を迎えます。

川崎市大会ということで頑張ってやっていきたいと思っております。

ちょうど同じ令和6年ということで、これからも魅力いっぱいの川崎で子供たちを育てていきたいと思っておりますので、100周年も良い行事になったらと思っております。よろしく申し上げます。

・川崎市PTA連絡協議会 館会長（オブザーバー出席）

コロナで影響を受ける中、PTAも細々と活動をしてまいりました。令和6年、ぜひ一緒に何かやらせてくださいということを福田市長にもお話させて頂いて、今回幹事会に参加させて頂いております。

これからの川崎を担う子供たちのために、一緒に作り上げていくものができたら有難いなと思っておりますので、本日はよろしくお願い致します。

・日本電気株式会社玉川事業場 中山主幹

NECの多摩川事業所で総務関係の仕事をしております。

川崎商工会議所の副会長をさせて頂いたり、川崎市スポーツ協会の会長もしております。

そうした中で、川崎のポテンシャルの高さが素晴らしいと感じつつも、高いポテンシャルを完全に生かしきれてないと感じております。

今年が政令指定都市になって50年、来年が東海道川崎宿が出来上がって400年、再来年が川崎市市制100周年と次の100年に向けて考えていくにはバッチリのタイミングだと感じております。

みなさまと一緒に知恵と力を出しながら盛り上げていければと思っております。よろしくお願ひします。

※欠席※

- ・株式会社 チッタ エンタテイメント 若井係長
- ・かわさき若者会議 青山氏

○ 事務局 市職員メンバーの紹介

2 幹事会の役割

○ 実行委員会事務局長 織裳

～資料1について説明

・幹事長及び副幹事長につきましては、会長である福田市長より、幹事長を浅岡様、副幹事長を山口様にと指名がありました。皆様よろしいでしょうか。

(拍手、承認)

3 議事

(1) 議案第1号：市制100周年記念事業の展開イメージについて

○ 実行委員会事務局課長 小池

～資料2について説明

○ 浅岡幹事長

- ・何か御意見ある方いらっしゃったらお願いします。

○ 加藤幹事

- ・質問になるのですが、共同事務局のコアメンバーのところでもう少しお聞きしたいです。企業としては、これから価値を創造していくためには、企業内に止まるのではなく幅広くネットワーキングして価値を創造してくれる人材に育ててほしいと思っております。ただ、こういった人材をアサインしてくるのは難しい部分もあります。率直にどれだけの時間がかかるのか？期待される場所の部分のプロジェクトデザインの能力というのは、どこまで求めてらっしゃるかお聞かせ願ひたい。

○ 実行委員会事務局課長 小池

- ・お集まりいただく時間に関しては、状況によりけりにはなるが、週1回2時間くらい打ち合わせ等できればという風に現状では思っている。
- ・コアメンバーでこれから進めていく必要があるのは、実行委員会で主催する事業の企画です。具体的にはカンファレンスやワークショップなど300の団体を巻き込む仕掛け、市民の皆さんを巻き込む取り組み、機運醸成の企画など。
- ・コアメンバーとして来ていただく方には、自社のアセットを活用したプロジェクトを持ち込んで頂いても良いと思っている。
- ・主体的にプロジェクトを作っていくところと一緒にやって頂きたいと思っている。

- ・ 浅岡幹事長
 - ・ 馴染みのない言葉だと敷居が高いので、極端な話、やる気と元気があればいいのでは？ やってやろう！という人であれば誰でもウェルカムとしないと、誰も応募してこないのでは？と思うのですが、いかがでしょうか？
- 実行委員会事務局課長 小池
- ・ ハードルあげすぎたかもしれないと思っている。公募をかけながら市職員からお声がけすると思うのですが、プロジェクトを生み出すという所を理解していただいて、それに向けて取り組んで頂ける方を募集をかけさせて頂ければと思います。
- ・ 浅岡幹事長
 - ・ もう少し平易な感じで手があがるような感じにした方がいいのかなと思います。
- 中山幹事
- ・ 公募期間が3週間なのですが、どのような形で公募を考えていますか？
- 実行委員会事務局係長 荻本
- ・ LoGoフォームを考えています。そこからエントリーして頂き、面談させて頂く予定です。
- 中山幹事
- ・ あくまで応募を待つということですか？
- 実行委員会事務局課長 小池
- ・ 一旦みなさまにメールで御案内させていただく予定です。
- 中山幹事
- ・ かなり意義のある事だと思いますが、その一方で求められているスキルが高そうなので、自社の人材が貢献できるのか？というところと、長い期間毎週1~2時間というのも時間的な負担になるので、ぼんぼん応募はこないと思う。
 - ・ 意義の部分をもっと訴求されて募集されると良いかと思います。
- 実行委員会事務局課長 小池
- ・ ありがとうございます。メリットの部分もしっかり発信したいと思います。
- 内藤幹事
- ・ 一点思ったのですが、企業だけではなく大学を巻き込む手法もあると思う。各分野に特化して取り組んでいる大学はあると思う。また期間的にも1年半とか2年になるので、大学院だと2年間なので、研究テーマにもなり得ると思う。

- 大学の先生に声がけをしつつ、100周年に向けて一緒に取り組んで行けませんかというのを大学にも声がけしてみte頂けると、若い考え方も取り入れる事ができ、有効かなと思います。
- 実行委員会事務局課長 小池
 - 多摩区のソーシャルデザインセンターも大学生主体で頑張ってもらっていて、やっぱり学生はパワーもアイデアもあるなと感じています。
- 内藤幹事
 - 次の100年に向けた川崎市のためにも、若い世代のパワーを取り入れた方が良いと思います。
- 山口副幹事長
 - ターゲットとする時期について伺いたいです。新しいコンテンツを考えるのもアリだと思っているのですが、既存のリソースを使うのもアリかなと思っております、そこに100周年の記念事業の冠をつけるのも良いかなと思っております、そうすると再来年がターゲットでしょうか？
- 実行委員会事務局課長 小池
 - 事業期間としては再来年になりますが、プレ期間として、来年からやらなきゃいけないと思っておりますので、来年からやりながら令和6年に繋げていきたいと思っておりますので、来年から再来年に繋げていく形で一緒に考えていきたい。
 - リソースについては、既存の物を活かして頂きつつ、他の団体・企業との繋がりが広がるような取り組みが生み出されれば良いなと考えております。
- 川崎市PTA連絡協議会 館会長（オブザーバー出席）
 - 事業の分類の違いが分かりにくかったので、再度御説明いただきたい。
- 実行委員会事務局課長 小池
 - あまり細かく区分けしてはいけないと思っているが、実行委員会主催だとしっかり打ち出していくものと、300の団体の皆さんが横でつながりながら出ていく事業とあると思っております、関わり方の違いかなと考えています。
 - このあたりは柔軟にみなさまの動きにあわせながら考えていければと思っています。
- 川崎市PTA連絡協議会 館会長（オブザーバー出席）
 - 先ほどのお話に出ていた、チームビルディングやプロジェクトデザインっていうのは、どこにおいて必要な能力になりそうでしょうか？
- 実行委員会事務局課長 小池
 - 最初は主催事業というのをコアメンバー主体で作っていく事が考えられます。

- ・ コアメンバーのみで作るというのは無理なので、コアメンバーが考えながら、さまざまな企業さんにお声がけしてプロジェクトチームを作って動いていくようなイメージです。そういった際に巻き込む力が必要になってくるかなと。
- 浅岡幹事長
 - ・ ①～④を分類しているのは主催がどこかを明確にするためという理解で良いか？
- 実行委員会事務局課長 小池
 - ・ はい。
- 浅岡幹事長
 - ・ 考えるパターンが現状だとこの4種で、共同事務局が注力してやっていくのがまず①としてメインであって、それ以外の事業の巻き込み・連絡調整というのが事務局の役割となっていくのかなと。
- 浅岡幹事長
 - ・ 緑化フェアの事務局さんとの役割分担についてお聞きしたい。
- 実行委員会事務局課長 小池
 - ・ 緑の取り組みも一緒にやっていきたいと思っている。15のラベルの中にもグリーンもはいつているので、基本的には100周年の傘の中という考え方。
- 浅岡幹事長
 - ・ 時間もなかなか押している中ですが、皆さん他には宜しいでしょうか？
 - ・ 事務局については今出た意見を踏まえながら検討を進めていただければと思います。

(2) 議案第2号：川崎市市制100周年記念事業実施計画

「(仮) Colors, Future! Actions プラン」策定の方向性について

- 実行委員会事務局課長 田島
 - ～資料3について説明
- 浅岡幹事長
 - ・ 御意見、御質問がある方いらしたらお願いします。
- 向田幹事
 - ・ 団体によっては規模的に小さい団体さんもいると思います。
 - ・ その中で協力したいけど、どうしたらいいか？という企業、団体さんもいると思います。なので、参画団体さんがアイデアの種を出す時もアイデアを下さないと敷居が高いイメージを持たれそう。
 - ・ なので、自社が今やっている事業に冠をつけるくらいの方が協力体制を敷けるのではないかと、最初の方は軽い感じの方がいいのではないかと思います。

- 実行委員会事務局課長 田島
 - ・ 普段どんな事業をされているのかを把握したい。かつ100周年事業でやればこんな事をやりたいということを教えて頂きたいと思っております。その中でサポート体制を探っていければと考えています。
 - ・ 今年度策定するものに関しては、そんなに具体例は集まらないのではとも思っている。

- 中山幹事
 - ・ そうするとアイデアの種のベースになるものくらいの粒度で相談に乗っていただければと思います。
 - ・ 思いもよらない団体と団体とコラボが発生するというのはとても良いと思う。そういった事を事務局でも仕掛けていけると面白いと思います。

- 浅岡幹事長
 - ・ 確認ですが、アイデアについては主体に拘らずで良いですよ？誰がやるというのはないけど、こういうのはどうだろうというのをどんどん出してもらおうということで良いですか？

- 内藤幹事
 - ・ どちらもあって良いと思います。

- 浅岡幹事長
 - ・ 無責任にこういうのあってもいいんじゃない？というアイデアがあってもいいですよ？

- 実行委員会事務局課長 小池
 - ・ 検討します。

- 内藤幹事
 - ・ アイデアはいっぱいあった方が良い。
 - ・ 掘り下げられそうなものは、事務局側で具体的に検討するものとそうじゃないものを色々な目で確認していったほうがよいと思います。
 - ・ 最初から狭めるのではなく、幅広く募集しそこから検討・具体化するのが大事なのではないか。

- 浅岡幹事長
 - ・ 他には宜しいでしょうか？
 - ・ こちらも出た意見を検討して、次回具体的な内容に詰めて頂き、こちらの場で議論させて頂ければと思います。

(3) 議案第3号：市制100周年に向けた広報の方向性について

- 実行委員会事務局課長 田島

～資料4について説明

○ 浅岡幹事長

- ・ まず、ロゴマークの貸与について御意見ある方いらっしゃいますか？

○ 加藤幹事

- ・ ロゴマークの使用例についてイメージが湧かなかったのですが、デジタル上でも使用してOKという理解で宜しいか？

○ 実行委員会事務局課長 田島

- ・ そうですね、用途をお示し頂いて申請いただければ大丈夫です。

○ 加藤幹事

- ・ 設立総会での福田市長のActionsの「s」に現されているように、多様な参加者が多様な形で参加するという事を100周年でしていきたいんだという発言が印象に残っている。
- ・ そこと広報との連動、特に色々な思いを持った人が、こういう事に参加したら面白い！ドキドキするぞ！という感情を醸成するようなロゴの使い方を考える必要があるのではないか。
- ・ 名刺に刷って終わり、とかだとロゴの有り難みもないのではないか。
- ・ デジタルでどう使う？SNSでどう使う？といった事を考えていかないと、ちょっとありきたりなのではないか。

○ 実行委員会事務局課長 田島

- ・ パートナー制度の構築が今年度までに行う予定なので、パートナー制度の構築とあわせてロゴの使い方も、具体的に御案内していきたいと思います。

○ 内藤幹事

- ・ せっかくこの前の総会で300くらいの実行委員が集まったので、HPやSNSにこれだけの団体が市制100周年を応援しています！といった形で100周年のHPやSNSに掲載するとか、または、例えば我々の団体ですと、新百合ヶ丘コンソーシアムは川崎市市制100周年を応援しています！といった形で、ロゴと共にHPやSNSで掲載していくとか、そういった形で盛り上げていく事も広報活動の一つになるのではないか。

○ 実行委員会事務局課長 田島

- ・ ありがとうございます。今頂いた御意見非常に有難いです。

○ 浅岡幹事長

- ・ 今ここにある使用例は100周年のHPでお示しする予定はありますか？

○ 実行委員会事務局課長 田島

- ・ まずは実行委員会参画団体にはお示ししたいと考えています。

- 浅岡幹事長
 - ・ それは紙でですか？

- 実行委員会事務局課長 田島
 - ・ まだそこまで検討できておりませんでした。

- 浅岡幹事長
 - ・ 紙だと時代的にやる気が起きないかなと思うので、何かしら、限定公開のURLの作成やダウンロードパスワードの設定など、やり方はいくらでもあると思うので、紙ではない方法で、お示しの方法の御検討を宜しくお願いします。

- かわさき市民放送株式会社 畠山部長代理
 - ・ 資料にもあるような、横断幕が街中に溢れてくると、市民の方の目にもとまって、市制100周年を知って頂く事は出来ると思うのですが、知るだけだと参加までいかないの
で、市民の方が思わず参加したくなるような仕掛けを考えていく事も重要かなと思いま
した。

- 実行委員会事務局課長 田島
 - ・ ありがとうございます。

- 浅岡幹事長
 - ・ ロゴについては承認という事で、広報、ロゴの広め方については次回以降お示し頂く
ということで、承認したいと思います。
 - ・ それではこれ以降は報告という事で、事務局の方から報告をお願いします。

(4) 議案第4号：新規参画団体について

- 実行委員会事務局 ——
～資料5について説明

(5) 議案第5号：市制100周年特設ホームページの開設について

- 実行委員会事務局 ——
～資料6について説明

(6) 議案第6号：今後のスケジュールについて

- 実行委員会事務局 ——
～資料7について説明

以上